



加治丘陵だより

加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL http://www.npo-kajikyuryo.net

令和2年5月18日

第32号

NPO法人

加治丘陵山林管理グループ

【緊急】

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止に伴う「緊急事態宣言」が発出されています。

会員ご自身のため、大切なご家族、ご友人、知人の方々のため、社会のために是非自粛をお願いします。今は3密を避け我慢の時です。一日も早い終息を祈りながら頑張りましょう。

理事長 大山 博

令和2年度のスタートにあたり

副理事長 菱川 浩次



会員の皆様、新緑の季節を向かえ御健勝のこととお喜び申し上げます。

令和2年度は、新型コロナウイルス騒動で色々心配な年度明けとなりましたが、我々グループは順調に立ち上がっておりまます。

今年度は、当面の最大テーマである花見の丘（農村環境改善センターの駐車場の横）整地工事は、5ヶ年計画の4年目です。本作業は3年前の平成29年度にスタートし、この3年間でヒノキ等の伐採・皮むき・貯木場への木材運搬および下草刈りを完了しました。花見の丘は、遠方まで広がっている茶畠の展望と種々の花が楽しめる場所に変貌します。4年目の今年度は、遊歩道等の構築工事や木々の植樹が行われる予定です。

通常作業は、下草刈り約11万m²、樹木伐採約200本等が予定されています。また、過去に設置した階段、橋等の修復も行われます。

中期計画として、まず、安定した活動を継続していくために重要な人材確保計画があります。今まで力を入れてきた新入会員確保対策に加えて、現会員の健康年齢を高めるためにも役立つ追加対策についても計画しています。これらについては、行政のご指導を得ながら、具体的な実現に向けて検討していく予定です。また、当グループを活力のあるものにする人材育成計画および安全で効率的な作業を目指す機材計画については、昨年度検討した見直し結果に基づき、具体的に取り組んでいく予定です。

加治丘陵をますます楽しい里山にしていくためにも、今後とも、皆様のご支援をよろしくお願い致します。

令和元年度下半期活動状況

1. 作業実績

当期の作業実績は次のとおり。

下草刈総面積：21,853m² 伐採総本数：206本

丸太階段：26段 伐採木運搬：1,100本

落ち葉掃き：15,000m² 園路縁丸太：350m

ロープ柵：15m 丸太土留：41m 丸太ベンチ：2台

具体的な作業内容は、

- ① 山仕事の広場等で実施された定期的下草刈り
- ② 上半期に伐採・皮むきをして自然乾燥させていた花見の丘の木材1,100本を木材置場へ移動およびエリア内の整理等
- ③ 花見の丘の公園化整備開始
散策通路の構築（通路側面杭打ち、階段造り等）
- ④ ふれあいの森の整地
(ヒノキ伐採、下草刈り、整理等)

花見の丘での活動



遠方まで開けた眺望



伐採されたヒノキの皮むき作業

2. 実施行事

(1)環境フェア出展 10月6日(日)

本年度も市役所主催の環境フェアへ参加し、「人と自然とのふれあい」をテーマとして当グループの日頃の活躍ぶりを写真とポスターの展示と説明により見学者へPRをしました。

見学者は、作業中に出会った動植物や昆虫の写真に非常に興味をもたれ、同時に我々の活動紹介についてもしっかり視聴していただきました。

- 展示品は、① 作業中に出会った動植物と自然を守る当グループの活動の紹介
- ② 加治丘陵の整備と間伐材等山林資源の活用をテーマとした当グループの活動状況
- ③ 加治丘陵の魅力と地図紹介および当グループの会員募集情報掲載

(2)西川材の「木の感謝祭」への視察見学 10月14日(月)

参加希望会員10名が飯能市東吾野で開催された地元製材会社等による西川材の感謝祭への視察見学を行いました。

伝統のある大規模森林会社の展示会であり、子供のための木工玩具や販売目的の木工品小物等間伐材の利活用方法や作製技術力等当グループの今後の活動の発展に参考となることが多くありました。

(3)森林視察研修会 10月20日(日)

恒例の山林の保全・管理状況の視察と通常疎遠になりがちな会員の懇親を図ることを目的とする森林視察研修が、今年は群馬県渋川市の赤城自然園を研修場所として実施し、29名が参加しました。

赤城自然園は、四季折々の野草花を育て、一年をとおして野山の草花を楽しめることをテーマとした自然公園であり、入園された人々を満足させるためのイベントも多く取り入れていて、今後の加治丘陵を夢見る素材であろうと思います。

昼食は、赤城町のレストランで懇親会を兼ねて開催。有意義なひとときを過ごしました。

(4)入間万燈まつり出店 10月26,27日(土・日)

今年多くの会員の協力のもと、イカ炭火焼き、マフィン、缶ビールに加えて手作り人形と伐採した木材による木工品の販売で出店し、2日間とも天候にも恵まれ多くのお客様で盛況でした。

(5)入間市主催研修会参加 11月6日(水)

入間市都市計画課主催で、加治丘陵の山林管理を担っているボランティア団体が参加する研修会が入間市博物館（アリット）で開催され、当グループからは22名が出席しました。

日本薬科大学教養教育講師山下裕氏が「加治丘陵の自然について」と題して加治丘陵の植生と里山の植物についてわかりやすく説明され、有意義な研修会でした。

(6)チェーンソー講習会参加 2月13日(木)

厚生労働省が、チェーンソーによる伐木作業時の労働災害を防止するために労働安全衛生規則を改正されました。それに伴い、「チェーンソーによる伐木等の業務に係る特別教育」に追加項目が発生し、受講が必要となり会員24名が講習会に参加しました。

3. 会員親睦行事

(1) 楽山ゴルフ会開催 11月20日(水)

第24回楽山ゴルフ大会が群馬県シルクカントリー倶楽部で16名の参加で開催され、木村登会員が優勝しました。

(2) 忘年会 12月8日(日)

令和最初の忘年会が、入間市市民会館3階1号室で開催されました。田中市長はじめ多数のご来賓と会員合計108名が参加して開催し、約2時間、余興のフラダンスへの飛び入りも含めて皆様楽しく懇親を深められました。

令和2年度上半期活動予定

1. 作業予定

上半期の作業予定は次のとおり。

下草刈総面積：72,841m² 伐採総本数：260本 樹木皮むき：200本 樹木剪定：一式

2. 行事予定

- ・入間市都市計画課との意見交換会 4月14日(月) 市役所都市計画課内で開催
 - ・第18回通常総会 6月21日(日) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回の総会は委任状型にやむなく変更して開催予定。役員全員が出席し総会の事務処理を執り行う。
 - ・安全研修 実施日未定 さとやま管理事務所で実施予定
 - ・森林視察研修 実施日未定 視察場所等検討中
- 【各イベントの詳細情報や参加ご希望の方は電話・FAXで事務所へご連絡下さい。】

3. 会員親睦行事予定

- ・第25回楽山ゴルフ大会 新型コロナウイルスのため開催は急きょ中止

会員情報

① 令和2年3月末の会員数

正会員 160名、賛助会員 13社

新入会員をご紹介下さい

お知り合いの方で、我々の活動をご興味を持っておられる人はいらっしゃいませんか。
ホームページ (<http://www.npo-kajikyuryo.net>) からお申し込み下さい。

② 令和元年下半期新入会員

会員No.499 奥園 幸典

会員No.500 保谷 源吉

会員No.501 宮岡 明弘

会員No.502 杉田 隆

会員No.503 田嶋 宏

③賛助会員紹介（登録順）

会員名：三ヶ島製材 株式会社（製材業・建設業） ～植林から製材、施工、リフォームまで～

代表者：代表取締役 萩野 喜美雄

所在地：入間市宮寺486甲

連絡先：04-2934-2018（電話） 04-2934-4779（FAX）

【弊社紹介】

昭和21年の設立以来、飯能を中心とする西川材の製材と、その無垢材を使用した家づくりを行っている会社です。設立当時、近隣の山をまわっては持主の方と話し、伐採・植林をして山を大切にしてきました。現在も加治丘陵に2ヶ所山林を所有しており、下草刈りなどの維持管理をしています。弊社ならではの家づくりは、自社工場で地元や県産の原木を丸太から製材し、自社大工と地域の職人が責任をもって施工する、というものです。この事により、材料の運搬にかかるエネルギーとコストは最小限に抑えられ、優良な材料を使った安心な住まいをリーズナブルに提供しております。

【当グループへの一言】

全国的に、放置され管理の行き届かない山林が多い中、地域の里山を美しく整備し、後世に譲り渡すという貴グループの取り組みは素晴らしい、会員の方々のご奮闘には頭が下がります。支援、協力を引き続きさせていただきます。無事故と益々のご発展をお祈り致します。

会員名：株式会社高山印刷

～お客様の思いをカタチに～

代表者：代表取締役 高山 博行

所在地：入間市河原町 9-10

連絡先：04-2962-3915（電話） 04-2963-3890（FAX）

【弊社紹介】

弊社は昭和38年5月、活版印刷を入間市河原町で開業しました。当時は、今のような印刷機械はなく、一文字一文字の活字を拾い枠にはめ、印刷をしていました。一つの文字でも様々な文字の大きさに対応するため膨大な量の活字が必要でした。

その後オフセット印刷部を拡大新設し、機械設備も増設、現在はパソコンによるデータ作成、オンデマンド印刷機も導入しています。

お客様の様々なご要望にお応えするため、新しい技術の導入、設備の充実を図るべくさらなる努力をして参りたいと思います。

【当グループへの一言】

入間市の里山、加治丘陵の豊かな自然を守る活動は、これから未来の加治丘陵をより豊かにする活動だと思います。自然に親しみ、自然に触れ合う事の少なくなっている近年では大切な場所になっているのではないかと思います。

これからもグループのご発展をお祈りしますとともに、さらなるご活躍を期待しています。

④物故会員

ご冥福を心からお祈り申し上げます

会員No.40 豊泉 四郎 氏 令和元年12月没（入間万燈まつり出店功労者）享年85歳

会員No.304 平岡 信治 氏 令和2年1月没（元副理事長）享年83歳

～編集後記～ 皆様、新型コロナウイルス騒動で心身ともに平常でない日々が続いているが、頑張って過ごしていきましょう。外出自粛のこの機会に、本加治丘陵だよについていろいろ考えていただくのは如何でしょうか。そして、ご助言・ご意見をいただければ幸いです。ご協力よろしくお願いします。 （編集委員長 塙生信一）

発行責任者：大山 博 〒358-0053入間市大字仏子1397-3 ☎04-2932-4515